



田村皮膚科クリニック 院長

田村 隆弘 氏

数値化できない情報聞き出す

日本皮膚科学会認定皮膚科専門医。1990年に医師となって30年たつが、多くの患者と向き合う中で日々、診療の難しさを実感している。

「全身を映す鏡」といわれる皮膚には、肝臓や腎臓といった内臓疾患、膠原病など、病気の症状が現れる。全身に発疹が出る「中毒疹」は、ウイルス性のはしかな風疹、アトピー性のアレルギーの他に、薬のアレルギー反応で発疹が出る「薬疹」

の可能性もあり、高齢者など、複数の薬を服用している患者の診断は困難を極めることもある。

それでも、あらゆる病気を想定しながら、一つ一つ可能性を除外して原因を突き止め、治療を進めていく。「血液のデータなどと異なり、痛みやかゆみは数値化できない。患者さんにしても、状態を的確に説明するのは難しい。だからこそ、皮膚に現れた症状を見逃さず、患者

さんとしつかりコミュニケーションを取って、治療に必要な情報を聞き出すことが大事になる」と言葉をかみしめる。

若者を中心にインターネットで事前調べ、自分で診断をつけてくる患者もいるという。「例えば水虫など、『市販薬でかぶれた』とクリニックを受診する患者

さんも少なくない。治療の時間や費用を考えても医師による早期の診断が不可欠」と、安易な「自己診断」に注意を促す。

新型コロナウイルスの影響で誰もがマスクを着用するようになった昨年は「マスクかぶれ」の患者が増えた。マスクの

中が蒸れ、ニキビができる人もいる。「大切なのは生活習慣。睡眠時間を十分確保し、手作りの食事を取り、洗顔するなど、基本的なことに気を付けて」と呼び掛ける。患者には塗り薬の処方と合わせて生活指導も行っている。

保険診療を中心に、しみやしわ取り、ニキビ痕の治療といった自由診療も行う。昨年は「しみの勉強に力を入れた」と言い、機材を更新するなど、診療環境の整備にも余念がない。全ての患者の悩みに寄り添いながら、その解決のために今年も全力を尽くしていく。



患者の悩みに合わせたさまざまな治療法を行う

病院DATA

●診療科目(保険・自由診療)
皮膚科・美容皮膚科・性感染症内科

●診療時間

平日／ 9:00～12:30

14:00～18:00

(火曜は15:30～18:00)

(受付は診療終了15分前)

●休日

日曜、祝日、毎週木曜午後

田村皮膚科クリニック

大分市中央町1-1-16

TEL097-532-1684